

日本経済の歩みと賃金の伸び

2009年6月 朝日新聞 記事
 名目雇用者報酬。年率平均。

1950年代 三種の神器時代(TV・洗濯機・冷蔵庫)
 1956年 経済白書が「もはや戦後ではない」とうたう

1960年 池田内閣が「国民所得倍増計画」を決定

1964年 東京オリンピック、東海道新幹線開業
 1965年 戦後初の赤字国債発行を決定、
 中国文化大革命始まる

1960年代後半 三種の神器 普及率70%
 3C時代(カー、カラーTV、クーラー)

1968年 国民総生産で西独(当時)をぬき米国につぐ世界2位に

1969年 東名高速道路全通
 1970年 日本万国博 大阪・千里

1971年 ニクソン・ショック。変動相場制へ(73年)

1972年 田中内閣成立、「日本列島改造論」発表

1973年 変動相場制→円急騰2/14
 第一次石油ショック10/23

1975年 第一回サミット(主要国首脳会議)はじまる仏・ランブイエ

1978年 成田空港開通

1979年 第二次石油ショック 米国は日本に学べという
 「ジャパン・アズ・ナンバーワン」がベストセラー

1985年 ドル高是正のためのプラザ合意
 旧電電公社民営化→NTT

1987年 旧国鉄民営化→分割JR

1989年 消費税スタート。バブル経済ピーク、
 日経平均株価が史上最高値
 東西冷戦の終結

1997年 北海道拓殖銀行、山一証券破綻。

2001年 構造改革を掲げ、小泉内閣発足

2008年 リーマンブラザーズ倒産、
 世界金融危機はじまる

